

# ハッとホッとなぶっちゃけトーク♪

■対象：浜田邑南実践者 ■人数：27人 ■時間：120分 ■手法：ブレインストーミング

## 学習のねらい

実践者にハッとホッとな体験を通して感じたことについて、みんなで考え、語り合ってもらい、できることを見つけ即実践につながる場とする。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
10:00	<p>【はじめに】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・(事務局の方お2人) 数分ずつ挨拶</li> <li>・アイスブレイク[5分]</li> </ul> <p>隣同士3人グループ想定(移動なし) フリップで「名前・施設名・本交流会に向けての気持ち」について交流</p>	<p>*相手に伝わるようゆっくりと、反応を確かめながら話す。</p>	<p>席をABCDに割振る(人数により) 浜田・邑南のパンフレット等(情報共有) 写真撮影 パソコン マイク</p>
10:35 40分	<p>《はじめにみなさんへお願いします》</p> <p>【ハッとホッとトーク】</p> <p>①お題のカードについてハッとホッとその他のことを色分けして付箋に書く。[18分]</p> <p>②席を入れ替わって同じようにする[18分]</p> <p>③グループごとに簡単にまとめてもらう[2分]</p>	<p>☆ABでわりふって席に座ってもらっている状態 (ABで受付時に席振り分けして案内する)</p> <p>★事務局は、実践者の様子を見ながら、促しにまわる(各グループに1.2人サポート)</p>	<p>写真撮影</p> <p>付箋3色 模造紙 ハッとホッとカード マジックペン</p>
休憩(5分)			
11:15 35分	<p>【マネしてみたい選手権】</p> <p>夢、理想を膨らませてもOK リアル内容でもOK テーマ内容を通して、 「体験指導方法」「プログラム」 「説明のしかた」「おもてなし」など気づいたことを付箋に書いてもらう。</p> <p>①ふせんに個人で考えて書く[10分]</p> <p>②模造紙に一人1枚ずつ付箋を貼りながらグループで話しあう[15分]</p> <p>③マトリックスで考える 付箋を動かしてもらう[10分]</p>	<p>☆2つグループ 時間内にグループ全員が発言できるように、配慮する</p> <p>より具体的に意見が出るような声かけする 各グループでおこなう 貼るときに一言理由など添えてもらう 話あいのなかから、途中でも追加できる</p>	<p>模造紙 2枚 マネしてみたい選手権と、マトリックスを記載しておく</p> <p>ふせん マジックペン</p> <p>写真撮影</p>
11:50 10分	<p>各グループ代表で発表し、感じたことなど共有しあう。</p>	<p>グループで今日の活動を振り返り、今後の受入に向けた思いを共有できるよう声かけする</p>	
12:00	<p>・あいさつ ・記念撮影+アンケート</p>	<p>・昼食(~14:00)</p>	<p>アンケートBOX 写真撮影</p>

☆受付時～音楽流す